令和５年度 第一薬科大学後援会

熊本支部総会報告

熊本支部長　大村孝文

令和５年７月３０日、ホテル熊本テルサにて令和５年度第一薬科大学後援会熊本支部総会を開催しました。コロナウィルス感染症が５類になったとはいえ、感染者が拡大してきているこの時期の開催でしたので心配しましたが、参加者は熊本支部５３会員中７会員（保護者１１名、学生１名）で、会員出席率は１３％でした。

総会は３部構成で、第１部の支部総会では、後援会活動状況と決算･予算案を報告し、次年度の役員は今年度役員の再任で承認されました。

第２部は小山薬学部長から「薬学部の現状」のご講演を、第３部は薬学ゼミナールの松本講師から「薬剤師国家試験合格に向けて」のご講演を賜りました。

総会終了後に、ホテルレストランのバイキング会場で懇親会を開催しました。
私ども保護者・学生とご講演頂きました先生、本部役員の皆さまと色々な意見交換ができ、笑顔の溢れるとても有意義な総会になりました。ご参加の皆さまにお礼申し上げます。

（第２部　薬学部長 小山先生の講演の要約）

「薬剤師国家試験結果、共用試験(CBT,OSCE)結果、年間計画、進級率、学力向上のための取り組み」等についてご講演いただきました（講演資料は後援会ホームページに掲載されています。専用ログインして閲覧ください)。

- 卒業試験（薬学総合演習）は国家試験に準じたレベルで実施している。
- CBT の合格率が 82%で全国平均に及ばない。卒業試験や国家試験の合格に直結するので、体験受験でしっかり学力をつけていただきたい。
- ２年次から３年次への進級率が 66.9%と６年間の進級率で最も低い。３年次からの薬学専門課程に備え、２年次までに基礎学力をつけることが重要。
- 学力向上のために、補習授業や夏季合宿勉強会を実施している。動画配信もしているので、活用していただきたい。

（小山先生への質疑応答）

Ｑ１：苦手な科目の克服と留年しないための勉強法を教えてください。

Ａ１：担当科目の教員に個別にアドバイスをいただくのが良いと思います。留年しないというより、ストレート合格するというマインドセットが大事です。大きな目標を持って、小さな学習を毎日実施してください。また、ラーニングサポート室もありますので、ご活用ください。

Ｑ２：留年生や卒延生にたいして保護者や後援会ができる支援はありますか。

Ａ２：保護者の方は、出席状況を確認して、必ず出席するよう本人に徹底してください。学習支援については補習授業など後援会から十分な支援をいただいております。新たな取り組みがありましたらご提案させていただきます。

その他、懇親会にて、参加者個別に就職や大学院進学等についての質問に答えていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

（第３部　薬学ゼミナール講師 松本先生の講演の要約）

「薬学教育・学習環境の変化、国家試験の合格基準、国家試験対策の手法、薬学ゼミナールからのヒント」等についてご講演いただきました。

- まず､ストレートでの合格を目指す｡卒業後の年月がたつにつれ合格率が低下する。
- 薬学教育モデル（令和４年度版）が公表され、2029 年度から新・薬剤師国家試験出題基準で国家試験が実施される予定。
- お勧めの勉強法は､「人に教える、問題を出し合う」です。インプットに加えて、アウトプットが重要。
- 学内の講義・模擬試験には必ず能動的に参加する。試験で知識の抜けを確認し補填する。

（松本先生への質疑応答）

Ｑ１：在校生の保護者ですが、今のうちから薬学ゼミナールに入れたほうが良いのでしょうか。

Ａ１：薬学ゼミナール入校生は基本的に卒業生を対象にしています。在校生には、個別指導もありますが、無料の CBT 講習会や薬ゼミアプリ等を提供しています。詳細は薬学ゼミナールのホームページで確認されてご活用ください。

（所感と展望）

１．熊本支部総会の開催形式と開催時期について

- 支部総会の形式（総会後の大学職員と予備校講師の講演）について、参加者から、大学職員や予備校講師からの情報を聴きたくて参加したとの声がありました。
- 今回の総会開催日は､定期試験および実務実習期間と重なっていたこともあり、学生の参加は１名でした。開催日を８月にすれば、学生も参加できるかもしれないという意見がありました。

次年度開催の参考にさせていただきます。

２．支部総会への参加依頼について

・多くの会員様に参加していただくため、「支部総会開催のお知らせ」に、式次第に加えて会場地図を掲載しました。さらに、懇親会は無料であり情報交換の良い機会であることを明記しました。懇親会は出席者全員に参加していただき、保護者、先生、後援会役員の親睦を深めることができました。

・後援会の活動をより深く知っていただくため、第一薬科大学ホームページと後援会ホームページの閲覧について参考資料を作成し、総会で紹介しました。ＩＤとパスワードを聞き、出席状況を確認しますという声や後援会ホームページを見てみますという声をいただき、後援会活動に興味を持っていただけたと思います。

支部総会で、大学の現状や国家試験について重要な情報を入手できます。保護者、学生、先生方の情報交換もできます。ぜひ多くの会員様に支部総会に参加していただきたいと思います。

講演会場

懇親会

参考資料